

平成30年度 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

平成30年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市緑台老人福祉センター
	所 在 地	兵庫県川西市緑台6丁目1番地79
	設置目的	老人の健康増進、教養の向上を図るため老人福祉センターを設置する。
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 ・ <input type="radio"/> 一部利用料金制 ・ <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。 (1)老人の生活相談に関すること。 (2)老人の健康相談に関すること。 (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。 (4)老人のレクリエーションのための便宜供与及び老人クラブ活動の推進に関すること。 (5)老人の機能回復訓練に関すること。 (6)施設使用の許可、その取り消し、その他センターの使用に関すること。 (7)施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。	
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日	

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法や市条例に則って、老人の健康の増進、教養の向上を図り、設置目的に沿った成果が得られました。市立川西病院の理学療法士による健康寿命をのばすづくりの講習会を実施し好評を得ました。	A	専門職を招き健康増進に向けた講習会を開催するなど、市の設置目的に沿った運営で、一定の成果を上げています。	意見なし
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	初回利用時には、健康保険証や運転免許証やマイナンバーカード等で確認を行い、利用証を発行し施設についての説明をしています。また、利用時に利用証を持参していただくよう掲示しています。	A	初回利用時は、公的な証明書による身分確認を行うなど、適切な運営が行われています。	意見なし
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	作品展や各種講座については、川西広報みらいに掲載するとともに、施設内外の掲示板に掲示し広く知っていただけるよう努めました。	A	引き続き市広報や館内掲示でPRを実施するとともに、外部の関係機関とも連携し積極的に広報活動に努めてください。	意見なし
< 課題 >		入浴事業関連の設備の老朽化により入浴事業が休止になることがあり、苦情が多く寄せられました。平成30年度は給水管破断により5日間入浴事業が休止となりました。		今後も老朽化による修繕等は必須となるため、より計画的に改修・修繕の計画を立てる必要があります。	意見なし
<改善内容>		設備の更新を予算要求しています。		大規模修繕に関しては、より計画性をもたせて事前に市と協議しなら進めてください。	意見なし
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	川西市健康体操協会所属の指導員による健康体操や理学療法士による健康講座等センター主催の行事に多数の利用者が参加されています。卓球やダンス等の趣味の会では体を動かすことにより、健康増進に繋がっています。	A	健康講座の開催など多種多様な取り組みは、利用者から好評を得ています。また、入浴事業に関しても、外出機械の提供など、健康増進に努めています。	意見なし
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	施設内に趣味の会の案内を掲示し会員の増加に努めています。センター主催行事は川西広報みらいに掲載したり、直接利用者へ声掛けをしています。	A	施設内掲示による周知方法に加え、地域などを含めた新たな周知方法も検討しさらなる利用促進に努めてください。	意見なし
< 課題 >		健康志向の高まりで健康体操の希望者が多く、会場の関係で先着順の受付になり全員の希望に添えない状態です。		できるだけ希望に添えるよう、ご検討ください。	意見なし
<改善内容>		予算の範囲内で、健康体操もしくは、類似した体操の実施に向けての企画検討を始めました。		特になし	意見なし
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度
①利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	健康体操や健康講座の参加者にアンケートを4回実施しました。多くの方々から「よく理解できた。またやってほしい。」との声を得ました。	A	施設のみならず、講座ごとにアンケートを実施し、利用者の意見に耳を傾けています。	意見なし
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	健康に関する「健幸測定会」を市役所健康政策課と共催し、42人の参加がありました。	A	利用者アンケートの結果に基づき、健康講座を開催するなどして、利用者の満足度を高める対応がとられています。	意見なし
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	玄関付近が静かなので開館しているか判らないとの苦情に「開館中」の看板を設置しました。また、身障者トイレに洗浄便座の設置の要望があり設置しました。	A	ご意見や苦情等について、素早く取り組み対応しています。	意見なし
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	意見箱を設置し、意見や要望をお聞きできるようにしています。日頃より職員から声掛けし、利用者からの声を聴くように心掛けています。	A	日ごろから利用者の方とコミュニケーションをとりながら、様々な意見を聞ける体制を整えています。	意見なし
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	スリッパや碁石は洗剤で洗い、座布団カバーは定期的に洗濯し交換しており、清潔な施設を心掛けています。	A	引き続き感染予防などの周知活動とともに、安心して利用できる対応をお願いします。	意見なし
< 課題 >		健康体操指導者の交代に伴い健康体操参加者のニーズを把握する。		利用者のニーズを適切に汲み取りながら、事業の継続性を確保してください。	意見なし
<改善内容>		4か月にわたり4人の講師の方々にか月づつ担当していただき、希望者の多かった講師で健康体操を実施しました。		特にありません。	意見なし

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要
	改	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)				
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A			A			2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】		
(2-1) 経費の節減	A			A			(2-1) 経費の節減		
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	電灯を間引きしたり、扇風機を置いて空調費の節約に務めました。川西市図書館のリサイクル本の活用をして新旧本の入れ替えを行いました。		A	利用者の特性に配慮し、無理のない範囲で経費の節減に努めてください。		意見なし		
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	機器の修理・交換についてはできる限り市内業者での合い見積もりを実施し経費の節減に努めました。また、職員で修理出来るところは、職員で修理しています。		A	軽微な修繕などは職員が対応し、経費節減に努めています。		意見なし		
< 課題 >		入浴設備老朽化で事業が休止することが起こっています。設備更新の見積もりを提出しています。			今後も老朽化による不具合箇所が見込まれることから、より計画性をもって対応する必要があります。		意見なし		
<改善内容>		大規模な改修は、川西市と協議しながら計画的に実施します。			計画的に進めて対応する必要があることから、綿密に協議が必要です。		意見なし		
(2-2) 収入の増加	評価なし			評価なし			(2-2) 収入の増加		
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。									
②収入の増加など取り組みの効果は得られたか。									
< 課題 >									
<改善内容>									
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし			評価なし			(2-3) 収支のバランスなど		
①収支のバランスは、適切であったか。									
②費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。									
③収支の内容に不適切な点はなかったか。									
< 課題 >									
<改善内容>									

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	評価	
区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】		
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況		
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	職員1名、臨時職員(常勤1名、非常勤2名)の配置で管理運営を行っています。	A	緊急時の対応も含めた人員体制が取れています。	意見なし		
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	職員自身の健康のため臨床心理士による「心の健康管理」や本会実施の事務研修に参加しました。	A	職員個々の研修計画を作成するなど、計画的な研修を実施しています。	意見なし		
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	温便座を設置しサービス向上につなげました。機器の修繕については可能な限り職員で実施し、経費の節減に努めました。平成30年12月より利用者の少ない土曜日を閉館としたことで人件費・光熱水費等の削減になりました。	A	軽微な修繕を職員が対応するなど、経費節減に努めています。利用者に影響しない範囲でさらなる経費節減に努めてください。	意見なし		
④施設の良い管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	気象警報発令時の閉館の検討が必要と考え、具体的な内容の検討を地域福祉課に提案しました。	A	引き続き施設の実情等を勘案しながら、協議を進めてください。	意見なし		
< 課題 >		デイサービスセンターを休止した後の土曜日の福祉センターの管理について検討が必要です。		特にありません。	意見なし		
< 改善内容 >		地域福祉課の決定で土曜日が平成30年12月より休館日となりました。		来年度においても、地域、市と連携して共通課題の解決に向けて取り組みをお願いします。	意見なし		
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	福祉センター初回登録時には、運転免許証等で本人確認をしています。また社協内部監査チームによる内部監査を年1回実施しています。	A	公的書類にて本人確認を行う等適正な手続きを取っています。法人内に監査チームを設置し、法令順守等のチェック体制を整えています。	意見なし		
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報は鍵のかかる保管庫に保管し、持ち出し禁止にしています。外部からの問い合わせについても答えていません。	A	個人情報保護の観点から、書類等は鍵付き保管庫に収めるなど、適切に管理されています。	意見なし		
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	利用者の様子を職員が巡回し確認しています。防犯カメラを設置し外部の状況を事務所確認しています。	A	防犯カメラや職員による巡回など、適切に利用者の安全対策を講じています。	意見なし		
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	夜間警備は警備会社に委託しています。年2回の火災避難訓練を行い、内1回は消防署の立会いのもと実施しています。	A	夜間警備等は専門業者に委託。防災面についても、年2回の訓練を実施するなど、適切な危機管理体制を敷いています。	意見なし		
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	火災避難マニュアル・事故対応マニュアル・レジオネラ菌対応マニュアル等を作成して職員間で確認しています。	B	災害、事故マニュアルを整備し、対策を講じるとともに、レジオネラ菌等の入浴関連の緊急対応マニュアルも整備し、迅速な対応がとれるよう対策を講じています。	意見なし		
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	利用に関する注意等を館内に分かりやすく掲示しています。初回利用者に館内設備の説明をしています。	A	初回利用時に個別に説明を行い、口頭で注意点を周知するとともに、必要事項をその都度掲示するなど、利用者の理解を得るための配慮がなされている。	意見なし		
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。							
< 課題 >		暴風雨時に利用された方が帰り道で転倒し入院されたことを家族の方から報告がありました。警報時には閉館とする等、対応の検討が必要です。		荒天、災害等の非常災害時閉館等の対応に関して、利用者の安全を最優先に適切な対応の検討を至急お願いします。	意見なし		
< 改善内容 >		具体的な基準を作成中です。		高齢者の転倒は生活の質に密接にかかわることから、非常時のマニュアル債権とを含めて、早急な対応が必要です。	意見なし		

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	善

施設名	川西市緑台老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価ランク	A		A						
・評価できる内容		地域の高齢者が講演会や健康体操に参加することで介護予防になっています。入浴は清潔の保持、ヘルストロンやマッサージ機は健康の向上になっています。ひとり暮らしの高齢者が福祉センターを利用することによって、顔見知りになった人と挨拶をかわし交流を持たれることによって社会からの孤立を防ぎ健康寿命を延ばしています。		ひとり暮らし高齢者の孤立感の解消や社会参加、利用者の要望に沿った講演会や健康体操を開催することにより、健康寿命を延ばすことにつながり、高齢者福祉の充実に貢献しています。					意見なし
・平成30年度に改善した内容		身障者トイレの便座を温水洗浄便座に交換しました。また、一般のトイレの便座を温便座に交換しました。		利便性の向上に取り組み、トイレの改修を実施しています。					意見なし
・平成30年度に改善したことによる効果		高齢者の方のトイレ利用時の改善になりました。		アンケート結果を反映し、設備改修を実施。利用者の要望に対応しています。					意見なし
・問題があり次年度以降改善が必要な点		入浴事業に関する設備(ボイラー・循環装置・風呂浴槽)の老朽化がかなり進んでいます。更新の検討が必要です。		設備機器の更新に関しては、日常的に点検を実施し大規模修繕とならないよう、計画的に対応してください。また、大規模修繕については、事前に優先順位を決めて市と協議を実施してください。					意見なし
・改善方法とその時期		入浴事業設備更新の検討が早急に必要です。		緊急性の高いものから対応するなど、計画的に進めるため市と適切に協議を実施するよう努めてください。					意見なし

【記入上の留意点】

- 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
- 水色の表観にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。